

## 令和4年度

# 川崎市 働き方改革・生産性向上推進事業者表彰企業について

### 表彰企業一覧

①	株式会社アップ総合企画	建設設備業（川崎区）
②	And One Software Engineering株式会社	ソフトウェア開発（川崎区）
③	株式会社エヌティエス	鉄道架線工事、飲食業・ネイルサロンの経営（川崎区）
④	カポック株式会社	産業廃棄物処理業（川崎区）
⑤	サツマ工業株式会社	金属製品製造業（川崎区）
⑥	株式会社三矢研究所	製造業（麻生区）

# 川崎市 働き方改革・生産性向上推進事業者表彰企業①

【事業者名】 株式会社アップ総合企画（建設設備業）

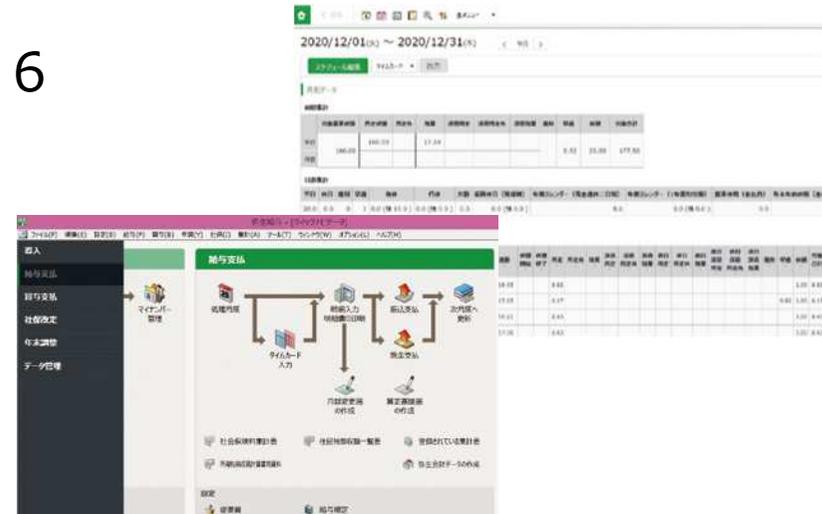
【代表者】 代表取締役 田中 勇人

【住所】 川崎市川崎区元木2-5-16

【従業員数】 13名

## 【表彰のポイント】

経理・労務・給与計算業務や工事台帳作成業務のIT化を進め、大幅な工数の削減に成功するとともに業務の属人化問題も解消。



会計・給与ソフトと勤怠管理システムの導入

## 【働き方改革・生産性向上の取組例】

- 会計・勤怠管理・給与管理のクラウドソフト導入により、経理会計作業を1人当たり月60時間削減、労務給与業務を月8時間削減できた。
- デジタル工事写真管理ソフト導入により、工事台帳作成業務を1人当たり月20～40時間削減。現場担当者以外も作成・閲覧可能になり、情報の共有・ワークシェアが促進された。
- プロジェクトマネジメント研修を実施したことにより、社員自らが責任をもって目標を設定し、それをチームで効率よくどのように達成していくか、常に考えるようになった。
- テレワーク環境を整備し、社員の生活スタイルに合わせた働き方を実現。

## 川崎市 働き方改革・生産性向上推進事業者表彰企業②

【事業者名】 And One Software Engineering株式会社（ソフトウェア開発）

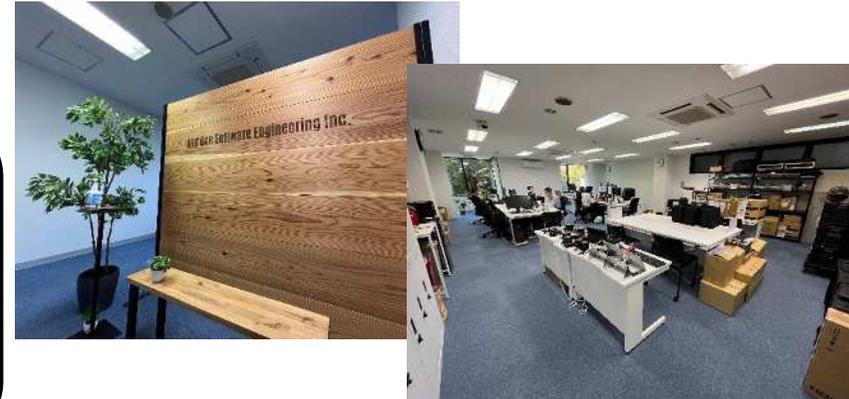
【代表者】 代表取締役社長 芦澤 仁

【住所】 川崎市川崎区宮前町2-2 川崎エヌズビル2F

【従業員数】 9名

### 【表彰のポイント】

テレワーク環境を整備した事で、テレワーク稼働率と生産性が上昇した。新オフィス移転により、労働環境が向上しやる気もアップした。結果、障害発生件数の削減にもつながった。



会社移転で広々としたオフィスへ 働きやすいと好評

### 【働き方改革・生産性向上の取組例】

- テレワーク及び出張現場での開発環境を整備（リモートサーバーの構築、モバイルモニターやパスワード付SSD等を配布）した事で、テレワーク稼働率は上昇し、同時に生産性が10%以上上昇した。また、ISMSを取得し情報セキュリティの強化に努めた。
- テレワーク環境でのコミュニケーション不足解消や使いやすさ追求のため、タスク管理を行うコミュニケーションツールを自社開発した。
- 社員が増えたため、新オフィスに移転。PCと向き合う時間が多いため、各自の利用する物品（PC、モニタ、椅子、収納等）は各自で選べるようにする工夫と休憩スペースの充実を図り、労働環境を向上。やる気アップにもつながっている。

## 川崎市 働き方改革・生産性向上推進事業者表彰企業③

【事業者名】 株式会社エヌティエス（鉄道架線・電力線工事、飲食業・ネイルサロンの経営）

【代表者】 代表取締役 高塚 一彦

【住所】 川崎市川崎区渡田山王町 1 7 - 1 1

【従業員数】 2 1 名

### 【表彰のポイント】

女性社員の活躍の場としてイタリアンバルを開業し、同時に新たな収益源となっている。コミュニケーションツールにより現場状況の共有が可能となり、生産性が大きく向上した。



飲食事業への新展開として開業したイタリアンバル

### 【働き方改革・生産性向上の取組例】

- 食事の提供や事務、営業管理など裏方仕事をメインで行っていた女性社員たちの活躍の場として、本社1Fにイタリアンバルを開業。新たな収益源を確保することができた。また、新たな「働き場」が創出でき、従業員の士気向上にもつながっている。
- コロナ禍において直接的なコミュニケーションが取りづらくなったことから、オンラインでの社内コミュニケーションツールを整備。現場の状況をリアルタイムで共有することが可能となり、仕事内容や足りない部材の共有、施工方法や場所について不明点や質問への回答、指示が可能となり、生産性が大きく向上した。

## 川崎市 働き方改革・生産性向上推進事業者表彰企業④

【事業者名】 カポック株式会社（産業廃棄物処理業）

【代表者】 代表取締役 細見 暁

【住所】 川崎市川崎区浅野町 1 - 3

【従業員数】 13名

### 【表彰のポイント】

工場拠点の集約により、労働生産性が改善し、従業員の移動時間や廃棄物の処理過程の効率化にもつながっている。



工場拠点の集約により新規に拡充した処理施設

### 【働き方改革・生産性向上の取組例】

- 2か所あった工場拠点を本社に集約したことにより、従業員の集約が実現し、労働生産性が令和4年・令和3年の実績に基づく56%改善した。
- 拠点の集約により、従業員の移動時間を削減したほか、収集した廃棄物の処理過程の効率化も実現。また、意思伝達が容易になり、組織の活性化にもつながっている。
- 生産性向上の成果を社員に還元するため、新たにiDeCo+に加入し、福利厚生制度を拡充した。

## 川崎市 働き方改革・生産性向上推進事業者表彰企業⑤

【事業者名】 サツマ工業株式会社（金属製品製造業）

【代表者】 代表取締役社長 梶川 大輔

【住所】 川崎市川崎区殿町3-21-3

【従業員数】 64名



### 【表彰のポイント】

実習生の雇用による人材の確保やVRゴーグル映像教材の導入により社員の負担が軽減。人材の適正配置や教育による従業員の多能工化が実現し生産性が向上した。



VRゴーグル映像教材

資格取得のための  
マンツーマン研修

### 【働き方改革・生産性向上の取組例】

- 新人の採用が難しい実状があり、海外からの実習生を雇用。日本語学習のフォローや研修を行い、人材を確保することで正社員の負荷を軽減している。
- VRゴーグル映像教材の導入により、溶接の順番などをイメージしやすくなり、理解度が向上した。教育のため熟練工が新人につきっきりでアテンドする必要がなくなり、人材の適正配置ができるようになった。
- 記念日休暇と有給休暇を1日追加し、年間の休日を確保することで、従業員のワークライフバランスの充実を図っている。

# 川崎市 働き方改革・生産性向上推進事業者表彰企業⑥

【事業者名】 株式会社三矢研究所（製造業）

【代表者】 代表取締役 古澤 利夫

【住所】 川崎市麻生区上麻生

6-31-18

【従業員数】 23名

## 【表彰のポイント】

進捗管理表により、進捗状況の把握と迅速なフォローが可能となり、仕事の合理化につながった。結果として、就業時間の平準化とほぼ残業ゼロを実現。

2022/7/15 【赤文字】追加案件 ※先週からの進捗状況は 〇 で表示しています。

＜AGV案件情報＞

案件No.	開始日	終了日	進捗率	ステータス	異議/出入	進捗
1/01	2022/6/8	1→2	100%	4/18見直し済		済
1/02	2022年6	1→2	80%	4/18見直し済 最終で保留		済
1/10	2022年4月 →新案件追加	1	100%	発注書 発行		済
1/10	2022年4月	10	60%	発注待ち		
1/13	2022年6月	2→1	50%	引合中		
1/10	2023年4月	10	100%	確定		
5/20	2023年7月	未定				

＜個人別の案件と進捗状況＞

案件名	開始 [緑]	進捗率 [赤]	進捗状況	進捗率 [%]	備考-その他コメント
1	緑	中	確認	-	10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%
2	緑	中	確認	-	10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%
3				-	10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%
4		中	0%	0%	10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%
5				-	10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%
6				-	10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

業務状況を見える化する進捗管理表

## 【働き方改革・生産性向上の取組例】

- 各人が担当する案件の進捗管理表を製作・掲示。進捗状況を「見える化」することにより、管理者が全体の業務進捗状況を把握しやすくなり、迅速なフォローが可能となったため、就業時間の平準化が図られ残業もほぼゼロになった。また、自己管理が以前にも増して意識されるようになり、合理的な仕事に留意するようになった。
- 社員の高齢化が進んでいるため、ノウハウの承継・情報共有を目的としてベテラン社員と若手・中堅社員とのOJTを開始。製品の開発等新しいことに携わることで、使命感や達成感の醸成にもつながっている。